

令和7年4月

石巻市

石巻地区西部
南境地区

内水 ハザードマップ

Ishinomaki City NAISUI Hazard Map



01 知る

考える

備える

01 はじめに

防災・減災対策の基本は、自分の命は自分で守る「**自助**」、地域の安全は地域で守る「**共助**」、行政が取り組む「**公助**」をバランスよく高めていくことにあります。

防災力の向上には、皆さん一人一人の強い防災意識が必要です。

協力・補完

自助

一人一人の自覚に根ざした自助
「自分の命・財産は自分で守る」



共助

地域コミュニティなどによる共助
「隣近所での協力」



公助

行政による公助
「市が進める災害対策」



内水ハザードマップの使い方

内水ハザードマップは、大雨のときに下水道や水路などでから水があふれる「内水氾濫」に備えるものです。浸水が想定される範囲や深さ、避難所、避難に関する情報などを記載しています。

皆さん一人一人が、災害について「知ること」、「考える」とことで、もしもの災害に「備え」ましょう。

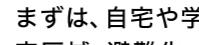
01 知る

02 考える

03 備える



石巻まちづくりマップ▼



内水ハザードマップ▼



防災講座
防災訓練

まずは、自宅や学校、勤務先周辺の浸水想定区域、避難先、避難経路などを確認し、知っておきましょう。なお、自宅などの浸水深は石巻まちづくりマップで確認できます(上のQRコードからアクセス)。

内水浸水想定区域とは

内水浸水想定区域は、大雨が降ったときに下水道や水路からの浸水が想定される区域です。本ハザードマップでは下水道計画区域にシミュレーションを行い、内水浸水想定区域図を作成しています。

シミュレーションの条件

■雨の強さ

: 120mm/時間

※観測史上最大の大雨であった2014(平成26)年9月の雨を地域別の想定最大規模降雨に引き伸ばした雨です

■放流先河川の水位

: 想定される最大水位

■排水ポンプの運転状態

: すべての排水ポンプ場の運転を停止

※河川や海域への排水ができない場合を想定しています

注意事項

内水浸水想定区域で色がついていない場所は、シミュレーションでは浸水深が5cm未満となる場所です。

しかし、雨の降り方によっては色がついていない場所でも浸水が発生する可能性や、表示されている浸水深よりも大きい浸水が発生する可能性もありますので注意してください。

05 警戒レベル・防災情報の入手先

警戒レベルと避難行動

警戒レベルとは、災害の危険度と、るべき避難行動を、住民の皆さんが直感的に理解するための情報です。「自らの命は自らが守る」意識を持ち、発表される5段階の警戒レベルや防災気象情報を参考に自らの判断で避難行動をとりましょう。

警戒レベル

市町村の対応

住民がとるべき行動

防災気象情報

気象状況

緊急安全確保

※必ず発令される情報ではない

命の危険 直ちに安全確保!

すでに安全な避難ができるが危険な状況

今いるところより避難する場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了してください

警戒レベル4までに必ず避難!

避難指示

危険な場所から全員避難

台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了してください

高齢者等避難

危険な場所から高齢者等は避難

高齢者等専門の人々と一緒に、普段の行動を見合

わせたり、高齢者の見守りをして、自ら行動に躊躇する

自らの避難行動を確認

ハザードマップによると、自宅の災害リスクを確認

するとともに、避難情報の把握手順を再確認など

灾害への心構えを高める

ハザードマップによると、自宅の災害リスクを確認

するとともに、避難情報の把握手順を再確認など

防災情報の入手先

気象情報・災害情報など

TV

防災行政無線

防災ラジオ

気象情報・災害情報・避難所開設情報など

PC・スマートフォン

石巻市ホームページ

市内の様々な災害情報を確認できます。

緊急連絡メール・エアメール

各携帯会社から自動でメールが配信されます。

災害用伝言ダイヤル

安否確認の方法

災害用伝言ダイヤル171は、大規模な災害が発生したときの「声の伝言板」です。

伝言の録音・再生は、一般電話、公用電話、携帯電話、PHS(一部の携帯電話を除く)で行えます。

被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の人は被災地の電話番号を市外局番から入力

被災地の人は自分の電話番号を、被災地以外の人は被災地の電話番号を市外局番から入力

被災時の情報収集にご協力ください!

市は、災害時にSNSなどへの投稿されたお情報を収集するシステム(Speebee)を導入しています。状況把握や災害対応の迅速化を図るために、災害を見かけたらSNSなどへの投稿をお願いします。身の安全を十分に確保することが最優先です。

※水が入ると歩きづらくなります。

原則、歩で避難する!

海岸や河川には近づかない!

独自の判断で戻らない!

移動は二人以上で、助け合って避難を!

浸水時に長靴は厳禁!

浸水時は足元に注意!

内水ハザードマップの使い方

